

福津市ではSDGs(持続可能な開発目標)の考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます

環境掲示板

市うみがめ課 ☎62・5019 FAX43・9005
E-mail umigame@city.fukutsu.lg.jp



海岸漂着ごみの問題

福津には、全長約22kmのとても長い海岸線があります。これはJR鹿児島本線の距離だと福岡駅から博多駅までと同じくらいです。

海には、さまざまな種類のごみが流れています。動物や魚がごみでけがをしたり、釣り糸が巻きついたり、ひどいときにはごみを食べ物と間違えて飲み込み、死ぬこともあります。数年前、福岡海岸に死んで打ち上げられたウミガメの体からもビニールひもが出ていました。



▲福岡海岸に打ち上げられたウミガメ

ペットボトル、ビニール袋などのプラスチック製品や木片などが、適正に処分されずに川などから潮に乗って海岸に流れ着いたものが漂着ごみです。中には薬品や医療器具など、危険なものもあるので注意が必要です。

海岸の清掃は市も行っていますが、個人や地域、企業など、ボランティアで清掃している人たちがいます。市では、定期的に公園や海岸など、公共の場所を清掃する団体を募集しており、市民の皆さんと一体となって美しいまちづくりを目指しています。この団体に登録すると市から道具や袋の提供などを受けることができます。興味がある人は市うみがめ課までお問い合わせください。

干潟の野鳥観察会

津屋崎干潟は津屋崎漁港から1.5kmほどの奥行きがあり、もともと勝浦まであった干潟の一部です。大きな流入河川がなく、淡水の影響をあまり受けていない全国的にも珍しい干潟です。ここには冬になると多くの渡り鳥が飛んできます。中でも、世界的に珍しいクロツラヘラサギが優美な姿を見せることもあります。双眼鏡を使って、鳥たちの特徴や表情を観察するバードウォッチングを体験しませんか。バスで移動し、観察地点まで徒歩で移動します。雨天時はバスの中から観察します。

日時 2月16日(土)13:30~15:30

受付13:15~13:30

集合場所 市役所正面玄関前

費用 無料

持参品 持っている人は双眼鏡を持参してください

定員 先着20人程度

受付期限 2月1日(金)

受付方法 期限までに電話、ファクスで申し込んでください。※ファクスの場合は、送信後に確認の電話をしてください。



▲干潟で越冬するクロツラヘラサギ(真鍋光さん撮影)